年度末報告書（実行団体）

● 提　出　日　：2022 年 4 月 22 日
● 事　業　名　：「大地の芸術祭」を活用した新 たな地域エコシステム構築事業
● 資金分配団体　：一般財団法人 社会変革推進財団
● 実 行 団 体　：株式会社 Ridilover

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
プログラムへの協力を通じ、特非活動法人 越後妻有里山協働機構が収入を獲得する	里山協働機構の収入額	400 万円	2023 年 2 月	プログラムの実施前	3
プログラムの寄付者・寄付金が集まる	寄付者数 寄付金額	600 人 600 万円	2023 年 2 月	プログラムの実施前	3

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☐変更なし ☑短期アウトカムの内容 ☑短期アウトカムの表現 ☑短期アウトカムの指標 ☑アウトカムの目標値
3. 活動に関する報告
・本事業では、新潟県越後妻有において、地域の非営利活動法人の収益基盤の確立や、地域内外の人々による地域課題解決の活動への主体的・継続的な関与、それらの人々の well-being 向上の好循環の構築のため、大地の芸術祭などの地域資源を活用したファンクラブの企画及び運営を目指すものであった。 ・ファンクラブの開始に向け、マーケティングや関係者とのコミュニケーションを行ったものの、現時点でファンクラブ事業を実施することは時期尚早との結論に至った。 ・ファンクラブに代わる活動を検討し、新潟県越後妻有を舞台に大地の芸術祭の資源を活用した子供たちの体験格差解消に係るプログラム及びそのファンドレイジングを実施することとした。外部組織・人材との協力体制を構築し、プログラムの設計、ファンドレイジングの設計を実施した。
6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
・事業の関係者とコミュニケーションを取る際、オンラインの会議ツールを活用した。

③広報に関する報告

シンボルマークの使用状況
☐自団体のウェブサイトで表示している ☐広報制作物に表示している ☐報告書に表示している ☐イベント実施時に表示している ☑その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：

今後、事業に係る WEB サイトや広報物を制作する際に、シンボルマークを使用することを検討する
広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等） 2.広報制作物等 3.報告書等 4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

④規程類の整備に関する報告

1.　事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☐完了　　☑整備中
2.　整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
☐全て公開した　☐一部未公開　☑未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日： どのような形で公開することが望ましいか検討中であるため。
3.　変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1.　社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
2.　内部通報制度は整備されていますか。
☐はい　　☑いいえ →「はい」の場合の設置方法（複数選択可）：☐内部に窓口を設置　　☐外部に窓口を設置　　☐ JANPIA の窓口を利用 当該制度の整備を検討中であるため。
3.　利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☐はい　　☑いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由： どのような形で利益相反防止を担保することが望ましいか、検討中であるため。
4.　関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
☐はい　　☑いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由： どのような形で公開することが情報公開をすることが望ましいか、検討中であるため。
5.　コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。
☐はい　　☑いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由： どのような形でコンプライアンス体制を整備することが望ましいか、検討中であるため。
6.　報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
☑内部監査を実施　　☐外部監査を実施　　☐実施する予定がない →「実施する予定がない」を選択した場合の理由：